

平成28年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 25

平成28年9月21日発行
文責 校長（平井正彦）

ほめる子育てを

頑張る意欲

今の子どもは、自分は役に立たない、どうせこの程度だ、ダメな人間だと、自分を否定的に見る傾向があります。また、小さな失敗で、もうダメだと全てを投げ出してしまうなど、失敗に弱く、あきらめが早いように思います。

気持ちを受け止める

「お母さん、テストで90点取ったよ。」と子どもが目を輝かせています。あなたは、どんな言葉で返事しますか。

- ①「あっ、そう」
- ②「何（教科）のテスト？」
- ③「どこを間違えたの？」
- ④「惜しかったね！」
- ⑤「次は100点ね！」
- ⑥「えーっ、90点、すごい！」



①は論外で、②は教科によって返事が変わります。③から⑤については、不足している10点を意識させ、満点に近づけようとする親の願いが感じられます。ご家庭の本物の子どもに、どう受け取るのか、尋ねてみてください。

子どもの力を伸ばしたいと願う親心は分かりますが、子どもは、できていないところばかり指摘されると、自分はダメな人間だと自分に自信が持てず、努力する意欲を失っていきます。

子どもが喜んでいるときは、⑥のように、一緒に喜んでください。悲しいと言ってきた時は、「気持ちを切り替えて元気出して！」と、はげます前に、「悲しいね。」と、子どもの気持ちをまず受け止めてやってください。



自尊感情を育むために

では、夢や目標に向かって努力する「意欲」はどこから生まれるのでしょうか。

それは、小さい頃に、親から十分に愛情を注ぎ込まれた体験、自分は親にとって大切な存在

だと感じる体験、親にほめてもらった体験などの積み重ねによってつくられる『自尊感情』が「意欲」の原動力になります。

『自尊感情』とは、自分は人の役に立っている、大切にされている、自分のことが好きだという気持ちです。この気持ちを高めるには、『良いところを見つけ、ほめる』ことが必要です。

自尊感情が乏しい子どもは、「どうせ自分はダメだ」とすぐにあきらめることが多くなります。



できたことを「ほめる」

40点しか取れなくても、「60点足らない」ではなく、「40点取れた」とほめて、次の目標をめざしてはげめます。

人並み以上のことでなく、ほんのささいなことでも、何でもできたらほめてやってください。

どんな子どもも、何歳になっても、親からほめてもらおうとうれしいし、ほめてもらおうとみんな頑張っています。たとえ、どんなひどい虐待を受けている子どもでも、親にほめてもらえないのは自分が悪いからだと思い、がんばるけれどできない、でも、親は最後には、自分をしっかり抱きしめてくれると信じて、その日が来るのをけなげに待っているのです。



子どもを観る

いろいろなことをまとめてほめたり、物を与えるのではなく、普段から、子どもをしっかり観て、伸びたところや良くなったところを、その場で、その時にほめます。

親や大人が自分のことを観てくれている、認めてくれている、支えてくれているという自覚が生まれてくると、自尊感情も安定してきます。そうやってこそ、親や大人のアドバイスを聞き入れるようになり、次の目標に向かう「意欲」がわいてくるのです。



曇り空で、雨さえ降らなければ良いと願っていたところ、太陽には案内状を出していないのに、照りつける太陽で「暑い体育祭」になりました。

来賓、保護者、PTA役員、地域の方々には、大変お世話になりました。

生徒たちも自分を磨き、成長し、全力を出し切ってくれました。ご家庭で、しっかり「ほめて」やっていただきましたでしょうか？

表彰と記録

<水泳競技>

■赤穂市民総合体育祭 7/31 市民総合体育館P

【男子】小川 聖雄	200m個人メドレー	1位
耳田 成志	50m自由形	3位
	100m自由形	2位
長田 龍	100m平泳ぎ	3位
赤松 勇菜	100mバタフライ	3位
田淵 康介	200m個人メドレー	3位

・200mMR 3位 小川、耳田、田淵、河原

・200mFR 3位 小川、長田、赤松、耳田

【女子】高坂仁衣奈	50m自由形	1位
	100m平泳ぎ	1位
崎田つむぎ	100m自由形	1位
	50m自由形	2位

・200mMR 2位 崎田、津野、高坂、中村

・200mFR 2位 高坂、崎田、宮本、津野

【総合】男子2位、女子2位

■兵庫県中学校新人水泳大会 8/26-27

神戸ポートアイランド・スポーツセンターP

(男子) 福井 貴太 3年 100m平泳ぎ 1位

<陸上競技>

■西播中学校混成・リレー競技選手権大会7/31

太子町陸上競技場

<スプリント・トライアスロン>

- ・2位 山本 秀
- ・3位 谷 颯人



<陸上競技>

■フィールドカーニバル 8/6

赤穂市城南陸上競技場

- ・走り幅跳び 1位 村上 洸士
2位 山本 琉斗
- ・砲丸投げ 2位 那木 大介
3位 池内 和輝
- ・円盤投げ 2位 出井 愁二

■西播新人陸上選手権大会 9/3

太子町陸上競技場

- ・山本 秀 男子2年100m 3位
1・2年 200m 2位
- ・出井 愁二 1・2年円盤投げ 3位
砲丸投げ 3位
- ・谷 颯人 共通800m 1位
- ・小笠原 諒 共通100m 3位
共通200m 3位

<女子ソフトテニス部>

■赤穂市中学校招待ソフトテニス大会 8/26

赤穂海浜公園テニスコート

<女子個人> 3位 桃井 璃子、真殿 涼子

■西播地区新人選手権大会 8/27

赤穂海浜公園テニスコート

<女子個人> 5位

桃井 璃子、真殿 涼子



ニュース・ピックアップ

赤穂市英語教育推進体制整備事業

中学生海外派遣 報告会

9/7 福祉会館



夏休み8/6～8/12の間、関空から香港経由で、オーストラリアのパース国際空港へ到着。(気温9℃～18℃) ロッキンガム市へバスで移動し、ホームステイ先の家族と対面し、自宅へ。

それから、4日間市内の小中学校を訪問したり、授業を受けたり、ステイ先の家族とショッピングや外食、遊園地など、多彩なプログラムの研修を終えて帰国しました。

本校からは、3年生 萩原夢奈さん、橋本碧海さんの2名が参加しました。英会話より、ホストファミリーやオーストラリアの文化や習慣、考え方の違いなどに驚いたようです。すぐに慣れたそうですが……。2名ともチャンスがあれば、もう一度オーストラリアへ行きそうな雰囲気の報告会でした。

□海外派遣参加者(中学生8名、先生4名)

吹奏楽部 定期演奏会せまる!!

□9月24日(土) ハーモニーホール(大ホール)

□13時 開場 13時30分 開演

いつも脇役で、イベントを盛り上げる活動が多い吹奏楽部には、自分たちが主役になる「コンクール」や「定期演奏会」があります。

みんながお世話になっている吹奏楽部です。

■24日、午後は大ホールへ!! ■入場無料!!



全国 秋の交通安全運動

9/21-

9/30

■自分の命は、まず、自分が守る

交通指導員の方や先生が立っている交差点だけでなく、だれもいないところで、だれも見えていないところでも、交通ルールを守るよう、一言声をかけて下さい。人がいてもいなくても、「命」の価値は変わりません。まず自分が、自分の「命」を守るのが、基本です。